

# 教頭通信デジタル

令和5年9月12日（火）第43号

文責：備前市立三石中学校 早川政宏

## 第20回三石灯りの街 ～地域の一員として～

9月9日（土）、4年ぶりに三石灯りの街が開催されました。三石中学校はこの日を



登校日とし、地域の一員と



### クジラの地上絵(三石中学校グラウンド)



して、灯りの地上絵の作成準備等に取り組みました。9時からスタートした準備は、地上絵の下書き、ペットボトルの運搬、ペットボトルの仕分け、長机や椅子の運搬等、グループに分かれ、地域の方々と一緒に汗を流して活動することができました。昼食は三石公民館へ移動し、地域の方々が準備してくださった美味しいカレーライスをいただきました（あまりの美味しさに4杯もおかわりをした人もいました）。以前までは地上絵作成の準備が中学生の主な活動でした。今年度は武道場の裏にユネスコ・コーナーを設け、1学期の総合的な学習の時間に探求した地域調べのまとめを展示しました（備前未来学）。昼食後は実行委員が中心となり、調べ学習の展示作業や飾り付けを行いました。

18時30分からオープニングセレモニーが始まりました。司会は3年生の湯浅比呂さんと古武紅虹さんが務め、吹奏楽部による演奏がオープニングセレモニーに華を添えました。19時からは地上絵への点灯が始まり、第20回三石灯りの街がスタートしました。大勢の方々が三石中学校の西館4階から、19時から21時までの2時間、灯りの地上絵を鑑賞しました。

三石中学校は普段から大きな地域支援を受けています。三石中学校にとって、三石灯りの街の取組を地域貢献活動の良い機会にすることができました。

### 中学生によるユネスコ・コーナー



多くの来場者が調べ学習の成果を見学していました!!